

近頃「ゆっぴーメール」での情報が、不審者や声掛け事案、わいせつな行為が多いなあと心配します。外出する時は、なるべく複数で、人通りの多い道を通る。知らない人の車には絶対に乗らない。身の危険を感じたら、防犯ブザーや大声で周囲に助けを求める等の防犯指導をお願いします。



大江の風

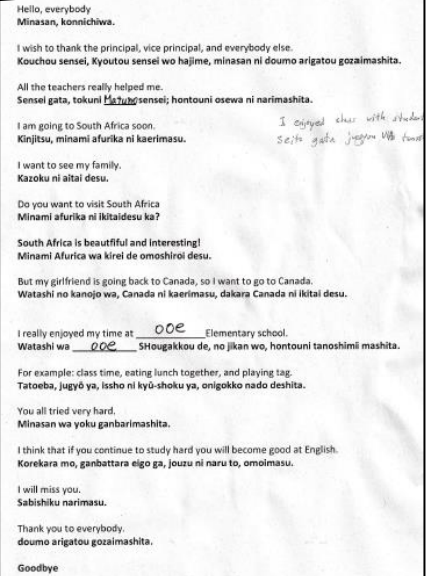


7月17日
No. 6 8

クリフ先生のお別れの言葉。大江の子どもたちを応援するメッセージでした。力強くあったかい言葉でした。故郷南アフリカでのご活躍を祈ります。

さようならクリフ先生特集

昨日は、クリフ先生の大江小勤務最後の日でした。給食の時間にZoomお別れ会をしました。クリフ先生から、英語と日本語を交互に交え、挨拶をしてもらいました。「私は大江小学校での時間をとても楽しみました。例えば授業や一緒に給食や鬼ごっこなどです。」1年前、クリフ先生はあまり日本語が話せませんでした。どんどん日本の文化を吸収され、日本語も上手になりました。クリフ先生の「挑戦する心」と「探究する心」ってすごいなあと思いました。子どもたちにもとてもよい影響を与えてくれました。授業もどんどん上手になって楽しく外国語を学ぶことができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



6年生のすごさをみた！

クリフ先生へのお別れの言葉は、6年生に任せました。各クラス3人ずつ出てきてくれたのですが、そのコミュニケーション能力の高さにびっくりしました。流暢な英語でスピーチ。感動しました。きっと給食を食べながら見ていた下学年の人たちも、「すごいな～6年生」「かっこいいなあ、6年生」「私も6年生みたいに英語が上手になりたい」と思ったことでしょう。クラスで作成したプレゼントも渡しました。クリフ先生の目に光るものが・クリフ先生もとても感激されていましたよ。大江小の子どもたちと過ごした1年間のことは、絶対忘れないでしょう。代表の9人の人たち、息もぴったりでした。心のコもった英語でのお別れの言葉、ありがとう。



6年生からのプレゼントは、寄せ書き。一人一人が心をこめて感謝の気持ちを表していました。3クラスとも表紙もとてもすてきでしたね。

最後の授業は3年生で



よかったね～3年生。クリフ先生の授業を受けられて。心に残る楽しい授業でした。大江での最後の授業は3年2組。授業が終わってみんなで職員室までクリフ先生を見送ったそうで、クリフ先生、とっても感激していたそうです。

6年生に「新しい運動会」のアイデアを募集しています。「何もできない」ではなく「何ができるか」を考えます。小学校最後の学年。大江小でよかったと感じてほしい。コロナ禍であるけれども、いっぱい思い出を作ってほしい。そのために6年生の知恵をかりたい。私よりはるかに頭脳が柔らかい。おもしろい発想ができるでしょう。今までの運動会の形にとらわれなくてよい。今年のテーマは「みんなで楽しめる運動会、自分たちでつくる運動会。」来週校長室前にアンケート回収箱を用意しておくので、6年生はよろしくね。

